

活動名		カプラ（KAPLA）			
概要	○カプラと呼ばれる木の板を、積み上げたり並べたりして、思い思いに作品をつくる。				
ねらい	○想像力をはたらかせて、思い思いに作品をつくることができる。 ○仲間との協力により壮大なスケールのものをつくり上げることで、協調性を育む。				
関連教科等	道徳・総合				
指導形態	①自主活動で実施，②職員は活動の説明のみ行う				
時期	通年	時間帯	いつでも	対象	幼児～
場所	第1・2研修室 体育館・創作棟・宿泊棟	人数	何人でも	所要時間	0.5～2時間
準備物	施設で準備できるもの		団体・個人で準備するもの		
	カプラ12セット（12000ピース）		なし		
進め方・展開例					
内容			留意点		
活動前	○事務室で打ち合わせを行う。 ・物品の受け渡し（準備物参照）				
活動の説明	○どのようなことができ、どのようなものができるか見本を見てイメージをつかむ。 ○みんなでカプラを並べたり、積み上げたりする練習をする。			○積み上げる高さや、並べた塀の長さを競ってみるのもよい。	
展開	○個人、グループ、または全体で作品づくりを楽しむ。			○決められた形はないので、団体のねらいや実態に応じて展開していくとよい。	
					
					
まとめ	○つくっているときに感じたことや、作品の特徴、感想などを自由に話し合う。 ○みんなで協力して片づけをする。				
評価	○自ら自主的に考えて取り組んでいたか。 ○仲間と協力して取り組んでいたか。				
発展	○活動と活動の空き時間に自由に楽しむこともできる。				